

写

令和4年3月吉日

豊岡市長

関貫 久仁郎 様

静修小学校の将来を考える会

会長 森本 一喜

豊岡市立静修小学校育友会

会長 藤田 裕英

静修小学校の統合に関する要望書

平素より、静修小学校の子どもたちのためにご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、全国的に少子化が進んでおり、豊岡市内でも急激に深刻化している地域があります。静修小学校区においても同様の現象が起これ、今年度は全児童数が40人にも満たない状況になりました。今後も児童数の増加は見込めず、複式学級が続くことが予想されています。

このような状況の中で、子どもたちの将来に不安を抱える保護者の方が多くなりました。集団の中で多様な考えに触れたり友だち同士で切磋琢磨したりして、子どもたちの学び合いの機会を増やしたいという保護者の要求が強くなってきました。そこで、「静修小学校の将来を考える会」を設立し、小学校保護者、保育園保護者、そして地域住民が協議し、今後の小学校の在り方について協議を重ねてきました。その結果、「日高小学校との統合を推進すべき」という結論に至りました。

つきましては、静修地区の将来を担う子どもたちのために、下記のとおり要望いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 令和5年4月を目標に、日高小学校との統合を推進してほしい。
- 2 統合を進めるにあたっては、早急に統合準備委員会（仮称）を設置し、統合に関わる様々な課題を検討してほしい。
- 3 校区や通学路の状況を踏まえた上で、子どもたちの通学の安全確保のために、スクールバスを導入してほしい。
- 4 統合後の静修小学校の跡地利用については、静修地区住民のふれあいの場と地域振興の場として活用してほしい。